



篠上町社会福祉協議会

No.84  
2023(令和5年).1.1

# 社協だより

皆様からのご寄付でフードバンクを行っています。



Facebook



Twitter

ご家庭で眠っている賞味期限内の缶詰やカップ麺、日用品等ございましたら社会福祉協議会までご連絡下さい。



ご提供いただきたい食品

お米、缶詰、乾物、お菓子、  
インスタント、食品、  
レトルト食品いずれも賞味、消費  
期限1ヶ月以上でお願いします。

※受付不可

生もの、アルコール、肉、たまご等



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。



社会福祉法人  
築上町社会福祉協議会  
会長 中村 信雄

## 新春のお慶びを申し上げます

築上町社会福祉協議会は、民間の社会福祉法人として、町の社会福祉事業その他の社会福祉を目的とし、事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化を図るため、定款で20項目の事業を定めています。

近年の動向として、地域共助をもとに、重層的支援体制の確保整備が推奨されており、これは人々の生活の中で支援ニーズのギャップを是正する体制づくりです。

重層的支援体制を整備するためには、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等、保健・医療・教育など関係機関の外、地域の全員が参加・協力した、あらゆ

る資源を活用していくものです。この資源を、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することができるよう、資源を提供できる人が、必要としている人に提供できるような仕組みを作つていけるよう「福祉のまちづくり」の実現を目指します。

築上町からの経済的支援や地域の皆様方の日頃のご支援の中、地域福祉の要として尽力できることをここに厚く御礼申し上げ、旧年の反省をし、新年の抱負を述べさせていただきます。

### ◆前年の経過◆

引き続く新型コロナの影響で活動の規制の中、文化交流、経済活動の規制にも及びましたが、徐々に緩和の傾向となりました。

ロシアがウクライナへ侵攻した影響で、物価高や円安が進み、給料が上がらないのに、物価だけが上り、消費は落ち込み、企業は儲からないので、賃上げできないという悪循環に拍車がかかり、国民生活は苦しむなっています。

心の癒しとして、大谷翔平さん

の活躍は日本人のあこがれであり自慢でした。

### 昨年出来なかつた催事

○ふれあいフェスティバル

○子どもフェスティバル（春・夏）

○ふれあいワークショップ

ほとんどの催事が中止となりましたが、フードバンク事業や子ども食堂は沢山のご協力をいただき、実施することができました。ここに、厚くお礼を申し上げます。

### ◆新年の抱負◆

コロナ禍の規制が緩和されるとを期待し、昨年できなかつた事業を復活させます。職員体制の見直しを行いより良いサービスを目指します。

新規事業を充実させ、住民の福祉サービスを推進していきます。

### ○フードバンク事業

余剰食品（生もの以外）を社協へ提供いただき量も安定してきております。さらに量が増えれば、必要としている方に配布の拡大を進めていきます。皆様のご協力を

お願ひ致します。

### ○生活支援体制整備事業

自分たちの住むまちを自分たちの手で住み続けられるようにしたい。住民相互が生活支援ボランティアとなり、必要な住民にサービスを提供するシステム作りを行います。

### ○社会福祉法人連絡会

社会福祉施設を運営する法人が連携しながら地域貢献活動に寄与するため、所有の資源を活用して、買い物支援等の事業を拡大模索しています。

# 広報部会 より



校門を入ってすぐに校庭が広がる葛城小学校へ、社協の体験学習でおじゃました。木々に囲まれ簡素ながらも広い校庭、講堂で担任の先生と4年生男女5人の児童とご対面。元気な声で挨拶を受け、車いす・アイマスクの体験学習について社協職員からの説明を受け、さあ実践です。二人一組なので飛び入りで取材者の私が急遽参加することになりました。相手の児童は私より身長が少し高く、つりあいが取れていました。どちらが乗るか話し合い、私が先ということになりました。車いすで講堂から一寸こう配のあるスロープを通って校舎に入る時に少し高さのある幅の狭い階段を三段ほど登らなくてはなりません。3組ともそれぞれに一生懸命です。「だいじょうぶか?」「あぶない?もうちょっと左」「よいしょ」と声を出してがんばりました。帰りは段差や階段などでの動かし方もスムーズになりました。余裕もあるようになつたように思いました。

次はアイマスク体験です。これは視覚障がいの体験です。相手と手を組んで行動を初めて何も見えない状態を体験することの不安で、相手のサポートの大切なことを「てすりが右にあります」「階段は何段あります」と教えてくれ安心しました。自分が体験者になったのでみんなの意見が十分に聞けなかったことが残念でした。

私の相手の児童とは車いす体験の時は「おばちゃん年はいくつ」、「77歳よ」「あっ、うちのおばあちゃんより上だ」とかお話することができました。言葉の端々におじいちゃんとおばあちゃんの話ができました。やさしい子だなと思いました。



## 中山 龍一

(アメリカテキサス州ヒューストン在住 42歳)

私は旧椎田町(現築上町)で生まれ、高校を卒業するまでの約18年間過ごしました。高校卒業後、築上町を離れ、県内の大学に進み、その後、東京の会社に就職しました。中国勤務などを経て、現在は妻と小学校6年生と4年生になる2人の息子たちと一緒にアメリカ南部テキサス州にあるヒューストンという都市に駐在しています。

築上町を巣立つてから、気づけばもう20年以上経ち、外で暮らす期間の方が長くなっています。そして、東京・中国・アメリカと距離も遠くなっています。それでも築上町は私のふるさとであり、人としての基礎を築いた場所でもあります。

海と山に囲まれた豊かな自然と美味しい食べ物、数年ぶり帰省しても変わらぬ温かさで受け入れてくれる地元の方々や小中学校時代の仲間たち、ここ数年コロナの影響や転勤で帰省できていながら、帰る度に心休まり初心に戻してくれる大切な場所もあります。それが私にとってのふるさと築上町です。

このふるさと回想を書きながら、次に帰省した時は築上町で収穫した新米の上に採れたての新鮮な卵をかけて、アサリの貝汁と共に朝飯を食べることを決めました!!

私の実家で卵かけごはんを息子たちが「めっちゃうまい」と喜んで食べて、姿を懐かしく思い浮かべました。

## ふるさと回想

**赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金への  
ご協力ありがとうございました**



令和4年10月1日より全国一斉に実施されました「赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金」につきましては町民のみなさま、ならびに関係各位のみなさまより多大なるご寄付をいただきありがとうございました。

寄せられた募金につきましては、地域福祉充実のために有効に使用させていただきます。

・ 高齢者等見守り事業費	・ 高齢者団体育成推進事業費	・ 障がい児・者福祉活動費	・ ふれあいフェスティバル事業費
・ 母子寡婦福祉団体育成推進事業費	・ 母子寡婦福祉団体育成推進事業費	・ 心配ごと相談事業費	・ 心配ごと相談事業費
・ 民生委員・児童委員活動推進事業費	・ 民生委員・児童委員活動推進事業費	・ ボランティア連絡協議会活動費	・ ボランティア連絡協議会活動費
・ 新入園児黄色い帽子贈呈事業費	・ 新入園児黄色い帽子贈呈事業費	・ 推進事業費	・ 推進事業費
・ 夏期学童保育事業費	・ 夏期学童保育事業費	・ 社協だより発行事業費	・ 社協だより発行事業費
・ 子育てサークル支援事業費	・ 子育てサークル支援事業費	・ 分事業費	・ 分事業費
・ 母子父子野球観戦事業費	・ 母子父子野球観戦事業費	・ おせち料理配布事業費	・ おせち料理配布事業費
・ 子ども食堂事業費	・ 子ども食堂事業費	・ 幼稚園・保育園児プレゼント	・ 幼稚園・保育園児プレゼント
・ その他福祉活動費	・ その他福祉活動費	・ 配布事業費	・ 配布事業費
・ 入門・基礎手話講習会事業費	・ 入門・基礎手話講習会事業費	・ みなさまから寄せられた赤い羽根共同募金・歳末たすけあい 募金はこのような事業につかわれています。	・ みなさまから寄せられた赤い羽根共同募金・歳末たすけあい 募金はこのような事業につかわれています。
・ 男性料理教室事業費	・ 男性料理教室事業費		
・ 福祉入門教室事業費	・ 福祉入門教室事業費		

令和4年度  
赤い羽根共同募金実績額

12月20日現在(単位:円)

戸別募金	2,924,200
法人募金	235,000
学校募金	89,600
職域募金	50,000
資材募金	27,990
その他の 合計	29,522
	3,356,312

令和4年度  
歳末たすけあい募金実績額

12月20日現在(単位:円)

戸別募金	980,500
その他	20,000
合計	1,000,500



赤い羽根

〔言別〕  
築上町66自治会

- 岐阜県椎田そらいろ保育園  
保護者会一同
- 築上町66 自治会
- [戸別] 築上町66 自治会
- [その他] 辻自動車工業(株)

山びこ保育園  
椎田そらいろ保育園  
八津田保育園  
福間保育園  
築城保育園  
東築城保育園  
第一青蓮保育園  
第二青蓮保育園  
光耀保育園  
青蓮保育園  
保育園  
園

めぐみ幼稚園

筑城特別支援学校

上築葛椎原田角  
下築小椎原田角  
築城津原田角  
築井小田小小田角  
築小学小学学学小  
築学校学校校校学  
築校校校校



● 職域・団体

社会福祉法人  
坂本自動車整備工場 博愛会

## 寄付金のお礼

筑上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。この净財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使わせていただきます。  
なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。

(令和4年9月17日～令和4年12月20日受付分まで掲載)

一般寄付	築城地区	真極	越	永奈西今東八	宇西留高塚	椎田南田中	日椎田南	湊椎田地区	香典返し
築上町希望者1名様	船下上広安安伝築築築築武第法迫城城末四三寺	築城地区	真極如樂寺寺	越路原古田津田	永奈西今東八	宇西留高塚	椎田南田中	日椎田南	湊椎田地区
池近辻久神竹鬼神鶴	有山平田芝正奥田西沼岡白出宮奥中中宮濱								
永藤上保松本木崎田	田内田原崎野本中田田川口野村江村野田								
和妙 武良準政利	ア正賢絹純規一昇浩淑保博和登貴亜俊洋珠								
代子浩守文美一吾春	イ志代由子則央子照子美司二子彦之世江子美昭一美								
様様様様様様様様	様様様様様様様様様様様様様様様様様様								
亡妹夫母伯母母母母母	亡夫母叔夫母夫母母夫兄母母夫夫母母父夫母								
西昭正千子壽子清香	ミトマ千シサ美子子子子子	久歌昭テ洋千美紀正豊節力保弘夕捷宏佑	夫子眞明ル一鶴由チ也喜子子夫則子ケ夫子	夫子知子子子子子子子子子子子子子子子子子	夫子子子子子子子子子子子子子子子子子子子	夫子子子子子子子子子子子子子子子子子子子	夫子子子子子子子子子子子子子子子子子子子	夫子子子子子子子子子子子子子子子子子子子	夫子子子子子子子子子子子子子子子子子子子
正子	正子	正子	正子	正子	正子	正子	正子	正子	正子

### フードバンクへ食品などの ご寄付をいただきました

(令和4年9月15日～12月20日受付分まで掲載)

- 吉留 一富 様
- 藤田 春菜 様
- 上日奈古宮農組合 様
- 社会福祉法人 英明会 様
- 八津田校区民有志 様
- 築城郵便局 様
- 匿名希望 10名 様



### ちくじょう子ども食堂へ食材等の ご寄付をいただきました

(令和4年9月15日～12月20日受付分まで掲載)

- 田村 義高 様
- 平野 玉夫 様
- 井上 俊明 様
- 加来 正勝 様
- 吉留 一富 様
- 長濱 康彦 様
- 岡田 猛彦 様
- 上田一二三 様
- 出口 武香 様
- 富永 幸人 様
- 武藤 夢希 様
- 岩武 孝泰 様
- 医療法人 宮崎リハビリテーション医院 様
- 安部味噌製造所 様
- 結いの石窯パン 様
- 辻自動車工業株式会社 様
- 峯菜園 様
- ジャムJamC 様
- ワーカーランドこすもす 様
- 匿名希望 15名 様



## 令和4年度 福祉入門教室

### 「自分のため、家庭のため、地域のために」

### 暮らしに役立つ住民福祉講座、受講生募集

2/18  
土

#### 終活について 「私の人生をよりよく生きる～終活のススメ～」

10:30～12:00 講師：行政書士 ないとう事務所 行政書士 内藤 仁美 氏（終活カウンセラー）

2/25  
土

#### 地域防災について 「台風災害に備える～何を準備するか～」

10:00～12:00 講師：一般社団法人 九州防災 パートナーズ 代表理事 藤澤 健児 氏

場 所

築上町椎田社会福祉センター「自愛の家」

対 象

関心のある方

※なお 2/25 の講座については、小学生以上

参加可能です。

参加費 無料

申込み

お電話にてお申込みください（各講座前日まで）

申込先

築上町社会福祉協議会

TEL 0930-56-2223 FAX 0930-56-2244

主 催

築上町社会福祉協議会

京築地区福祉人材バンク



## 知らんやつた！地域は宝の山やあ～～ん

築上町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 吉留 加奈



9月から築上町役場が取り組んでいる【通いの会】を訪問しています。【通いの会】では、地域のみなさんが『ラジオ体操』や『いきいき百歳体操』などを行っています。その他にも口腔ケアの体操や、和楽器体操、イス体操など、自治会ごとに独自の体操メニューで臨んでいます。

体操中は、「足がよう上りよるね！」、「足はこっち向きにまっすぐ向けるんよ。」と声をかけ合って、またおもりの付け外しの際はみんなの様子を確認しながら体操を進めていました。

体操後にみんなでゲームやふれあいマージャンをしたり、脳トレや漢字ク

イズ、合唱、茶話会など、体操後もみんなでいろいろな活動をしている自治会もあります。参加したみなさんから、「ここに来るとみんなに会えるし、話も出来て楽しい！」というお話をお聞きすることがとても多いことに気付きました。みんなで一緒に体を動かして、いろんなお話をしながらお互いに気遣い、支え合っているみなさんの絆を感じました。

これからもときどき【通いの場】におじゃまして、みんなの暮らしの事などいろいろとお話を伺いたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

\*【通いの場】とは、築上町が介護予防の一環として取り組んでいるもので、地域住民（自治会）が主体となって運営し、週に1回30分程度の健康体操を行います。



日頃、ちくじょう子ども食堂は、地域の方からお米や野菜等のご寄付を頂いており、とても助かっています。今回の表彰も地域の皆様のご協力によっての表彰と受け止め、今後も地域に根付いた活動を行って参ります。

12月13日（火）東京の浅草公会堂において開催された、全国社会福祉協議会会長表彰、社会福祉協議会優良活動の部門で表彰を受けました。

実績が顕著であり、他の範として認められる社会福祉協議会の活動に対しても、築上町社会福祉協議会の児童青少年福祉事業「ちくじょう子ども食堂」の活動が認められての表彰です。

令和4年度  
全国社会福祉大会にて  
表彰を受けました

障がい児者と生きる親の会です。  
就学・就職・施設入所など、一緒に話してみませんか。 会長 田村 雪枝

## 築上町手をつなぐ親の会

会員募集中!!



## 編集後記

広報部会  
笠継 秀昭

今年も迎えた新たな2023年、兎年の元旦。「兎年は人々が大きく跳びはねる年」という格言がありますが、ここ数年間で景気だけではなく世界的なコロナ感染症の蔓延や景気の低迷・後退、平和の大切さなどの大きな世の中のうねりの中で私達が身をもって感じ、得られた貴重な経験や知見をもとに今年も住民の方達全員が助け合いながら、今までとは違うこれから的新しい未来作りに向けて「健康で安心できる生活の向上」を目指して「他人事は自分事」として周りの方達にも目を配りながら、大いに前に向かって飛びはねていきたいものです。